CYCLING ROAD NETWORK

群馬県は「自転車の利用」から、環境・健康・暮らしを考えます。

サイクリングロードネットワーク計画

サイクリングロードネットワークは、下記のような形でネットワーク化されています。

歩道を利用した区間

一般道路の歩道の段差を解消して自転車が通るところを黄色く色分けした区間です。市街地で通勤・通学・ショッピング等に自転車が使用しやすいように歩道を整備しています。

路肩を利用した区間

歩道のない道路の路肩を広げて自転車の走る部分を確保している区間です。自動車交通量が少なく安全な黄色の電柱を、路面表示や標識により、安全に走りやすくしています。

サイクリングロード

河川堤防を利用して、自動車の通行を禁止した自転車歩行者専用道路の区間です。

●歩道と車道の段差の解消

歩道と車道の段差をなくしたり、歩道から車道への勾配をゆるくすることで、自転車が安全に走りやすいように整備・改善しています。

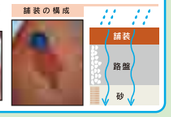
●路面の色分け

自転車と歩行者のすれ違いや追い越しによる事故でケガをする人は少なくありません。自転車が走るところをカラー舗装（緑系色）、歩行者に測してもらいたいところは黒い舗装にして、わかりやすく接触事故を防止します。

●透水性舗装の整備

歩道路面の水たまりを軽減し、自転車が走りやすいようにしています。雨水を地下に戻す環境に優しい整備です。

舗装の構成



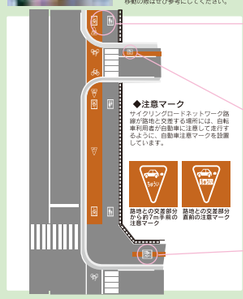
お気付きですか？あなたの町の、新しい目印。

◆案内標識

案内標識を設置し、目的地まで分かりやすく行けるようにしています。なお、無駄を無くしないよう木製の看板を使用し、材料は全て県材の木材を使用しています。
移動の際はぜひ参考にしてください。

◆歩行者・自転車の通行案内

歩道の色分けをしている区間には、歩行者と自転車が走行する部分をハッキリ分けるために、下記のようなマークを道路に設置しています。


歩道
車道
自転車
歩行者
自転車通行帯
歩行者通行帯
自転車通行帯
歩道
歩道
歩道